

環研センターNEWS

ジャンボ・ビー玉コースターで遊ぼう

牛乳パックで作ったビー玉コースター。
たくさんのお友達が遊んでいってくれました。



きれいな色……!



色を分けてみよう

普段は一色に見えるサインペン。
実は、色々な色が混じってできていたんだね。

雨で絵を描いてみよう

ムラサキイモの色素で染めた紙を酸性雨（今回は酸性の水）やアルカリ性の水でなぞると...。
アラ不思議！色が変わりました。



今、考えよう！山形の未来 エコライフやまがた'06



10月28~29日

山形国際交流プラザ



ウインドカーを作ろう



お父さんと一緒に
かっこいいウインド
カーを作るぞ!



水生生物を見てみよう

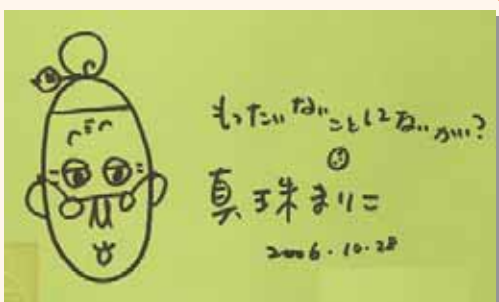


おもしろい虫、発見!!

もったいないばあさんのお話会

絵本「もったいないばあさん」でおなじみの真珠まりこさんの読み聞かせやサイン会も行われました。

センターの蔵書にもサインをいただきました!



第2回もがみがわ水環境発表会

11月12日 山形県生涯学習センター（遊学館）

最上川水環境学会主催による「第2回もがみがわ水環境発表会」が、山形県生涯学習センターを会場に開催されました。

「加茂の海から見た水環境」と題して、鶴岡市立加茂水族館長の村上龍男氏から講演いただいたほか、県内各地において水環境向上の活動をしている個人や団体、研究機関の皆さんから、活動や研究の成果を発表していただきました。



ポスター発表

鶴岡市立加茂水族館長
村上龍男氏の講演



主な発表

- ・最上川水系における水質事故の状況について
(成田雅昭:国土交通省山形河川国道事務所)
- ・市民に分かり易い水質指標の検討
(辻 浩子:山形県環境科学研究センター)
- ・ユビキタスな水辺の楽校づくり
(秋葉康雄:ユビキタスな癒しの川づくり委員会事務局)
- ・豊かな水環境を意識させ、地域に誇りを持つ子供を育てるために ~絶滅危惧種「イバラトミヨ」 学校内飼育への挑戦~
(石川重美:東根市立大富小学校)
- ・丹生川における水質特性と藻類の予備調査
(齋藤麻衣子:山形大学農学部)
- ・水環境改善の研究 (五十嵐 聡:長井工業高等学校)
- ・生活排水と最上川の水質保全
(大泉 茂:(財)山形県理化学分析センター)
- ・最上川水質予測のための水循環モデルの構築
(高畑保之:山形大学工学部)



訪問団体紹介



10月25日

インドネシア共和国パプア州訪問団

本県の姉妹州であるパプア州から17年度に引き続き大学交流訪問団及び教育視察団が本県を訪れ、そのなかの高校生を除く11名がセンターを視察・見学しました。

パプア州でも関心の高い、環境問題に取り組む施設の視察ということで、職員の話に熱心に耳を傾け、興味深く施設を見学していました。環境問題は世界中みんなで行き届くテーマと再認識しました。

西村山学校教育研究会 理科部会

11月7日

西村山地区小中学校の先生方66名がセンターを訪れ、家庭の台所からでる生活排水をパックテストで調べたり、各自が採取してきた雨水のPHを調べ酸性雨について学ぶなど、身近な環境問題について実習を通して学習しました。



持ってきた味噌汁や米のとぎ汁などのCODを調べています。



こちらは酸性雨の実習です。

山形県環境科学研究センター
e-mail:kankyose@pref.yamagata.jp

村山市楯岡笛田三丁目2-1 :0237-52-3124
編集:環境企画部 平成18年11月30日発行